

授業科目

スポーツビジネス概論

担当教員名 山本 悦史	対象学年	3・4	対象学科	スポ
	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	1	時間数	15

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
	◎	○	○	◎

授業の概要

本授業では、スポーツビジネスの創出に関わる新しいアイデア、スポーツや地域に対する人々の思いを「カタチ（製品や企画）」にしていくためのプロセスを学びます。ここでは特に、スポーツにおけるそれまでとは違った新しい試みが社会的・経済的な変化を生み出していくことを意味する「スポーツイノベーション」をキーワードにしなが、スポーツに関わる製品開発やスポーツを通じたまちづくりの過程で必要となるものの見方や考え方、実践的手法を身につけることを目指します。

授業の目的

1. 現代におけるスポーツビジネスの潮流および具体的な事例についての理解を深める。
2. スポーツビジネスに関する基礎的な知識を理解し「思いをカタチにしていく」ための実践的手法を身につける。

学習目標

1. スポーツビジネスをめぐる様々な事例が、スポーツや地域社会の持続的発展という観点からどのような評価ができるのかといった点について、授業でのやりとりや知見を踏まえて具体的かつ論理的に述べるができるようになる。
2. スポーツとは異なる領域でみられるビジネス創出の事例を参考にしながら、これらのスポーツビジネスへの応用可能性を吟味することができるようになる。
3. アイデアを生み出すための様々な手法を駆使して、集団における議論を生産的かつ円滑に進めていくことができるようになる。
4. イノベーションをおこす人材および組織の特徴について、自分なりの観点から具体的かつ論理的に説明できるようになる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	イノベーションをおこそう！ (スポーツイノベーション：人々の生活を変える新結合とスポーツビジネス)	講義、ディスカッション	山本 悦史
2	新しいスポーツを提案しよう！ (スポーツイノベーション：アイデアの発想法と「ビジョン」の重要性)	講義、ディスカッション	山本 悦史
3	新しいスポーツを普及させよう！ (スポーツイノベーション：イノベーションの普及と収益化)	講義、ディスカッション	山本 悦史
4	社会の問題を解決しよう！ (ソーシャルビジネス：「ボヤキ」を「ヤルキ」に変える)	講義、ディスカッション	山本 悦史
5	地域資源を活用しよう！ (コミュニティビジネス：スポーツ資源の活用法)	講義、ディスカッション	山本 悦史
6	地域の人々が主役のビジネスを生み出そう！ (コミュニティビジネス：知識創造と学習する組織)	講義、ディスカッション	山本 悦史
7	スポーツイベントの「レガシー」について考えよう！ (スポーツレガシー：「価値共創」に向けたマネジメント)	講義、ディスカッション	山本 悦史
8	次なる「イノベーター」になろう！ (イノベーション人材)	講義、ディスカッション	山本 悦史

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書						
参考書	先生、イノベーションって何ですか？	伊丹敬之	PHP研究所	2015年	1,500円＋税	
	イノベーションの作法 リーダーに学ぶ革新の人間学	野中郁次郎、勝見明	日経ビジネス人文庫	2009年	762円＋税	
	スポーツビジネス概論2	黒田次郎、石塚大輔、萩原悟一	叢文社	2016年	2,000円＋税	
その他の資料						

評価方法

1. レポート (50%)

最終講義日にて課題となるテーマの周知を行います。

評価においては「授業でのやりとりや知見を自分自身の身近な経験や興味・関心に落とし込むことが出来ているか」「自分自身の考えを具体的かつ分かり易く記述することが出来ているか」といった点を特に重視します。

2. 授業毎の課題 (50%)

毎回の授業で教員から提示される課題の「成果物」や「議事録」の内容をもとに評価を行います。

3. その他 (加点)

授業中の積極的な発言、グループワークにおける貢献等に関しては、その回数や内容に応じて加点を行います。

また、授業毎の課題や最終レポートにおいても、独創性や深い洞察力を評価できる者に対して積極的に加点を行います。

履修上の留意点

毎回の授業は「講義（事例紹介、話題提供、課題提示）」「作業（グループディスカッションまたは個人による作業）」「成果発表・課題提出」という流れで進んでいきます。スポーツビジネスの創出につながるアイデアを生み出すためのトレーニングを行っていくという本授業の趣旨を踏まえ、学生の皆さんによる“失敗を恐れない”積極的な発言に期待します。

オフィスアワー・連絡先

毎週火曜日 12:10-13:10 etsushi-yamamoto@nuhw.ac.jp

※上記以外の時間でも事前にメール等でご連絡をいただければ対応します。